

第202回講演会
【開催:2018年10月16日(火)】

主催 中国地区化学工学懇話会

下記の要領で講演会を開催します。多数の方のご参加を頂きますようお願い致します。

記

日時: 2018年10月16日(火)14:00~15:30
場所: 広島大学工学部 A4棟112セミナー室
交通: 山陽本線西条駅下車、バス15分、大学会館前下車
山陽新幹線東広島駅下車、タクシー10分
広島バスセンターから直行バス約1時間、大学会館前下車

講演: 逆浸透膜の高阻止率化とオンライン分析技術による阻止率の担保

講師: 藤岡 貴浩氏
長崎大学大学院工学研究科 准教授

講演内容:

干ばつ等により飲料水水源が不足している米国では、下水高度処理水を浄水場に直接送る「直接飲用再利用」の導入計画が急ピッチで進んでいる。逆浸透膜処理は、水中のほぼすべての不純物を除去できる下水高度処理技術として広く採用されている一方で、一部の有機微量化学物質や病原体除去に対するクレジット(信用度)が非常に低い。これは、化学物質に対しては実際に阻止できていない事実に起因し、病原体については代用指標として常時監視に使われている電気伝導率や全有機炭素濃度(いずれも阻止率99%程度)では阻止性能が過小評価されてしまっていることに起因する。本講演では、逆浸透膜の高阻止率化及びその阻止状態を常時監視する分析技術の重要性と将来性を解説すると共に、講演者が本課題に対して現在推し進めている技術開発の成果と今後の米国における技術展開についての発表を行う。

参加費: 無料

申込先: FAX または電子メールでお申し込み下さい。
中国地区化学工学懇話会
TEL 082-424-7718, FAX 082-424-5494, E-mail: ysasa@hiroshima-u.ac.jp